

「飛鳥地蔵マップ」発行に寄せて

私たちが暮らす「飛鳥」というまちの名の由来は、都が藤原京から平城京に遷都されたときに、法興寺(飛鳥寺)が名を改め元興寺としてこの地に移され、当時の人々がこの辺りを「奈良の飛鳥」と呼ぶようになったところからきています。

飛鳥地域を歩いているとたくさんのお地蔵さまに出会います。

飛鳥公民館では平成29年度から奈良県公民館連絡協議会より委託を受け、「地域課題の解決を目指すモデル公民館等プロジェクト事業『Change the ASUKA -誇れるまちを未来につなぐ-』と題し、様々な取り組みをしています。その事業の一環として


地域の大切な宝物であるお地蔵さまを掲載したマップを発行する運びとなりました。お地蔵さまがいっぱい見える風景は日常に溶け込み、当たり前のように思うかもしれませんが、それは地域の方がずっとお地蔵さまを守ってこられ、それが連続と受け継がれてきたからこそです。その素晴らしさや偉大さを感じてもらえればと思います。

飛鳥地域には、福智院の「地蔵大佛」や十輪院の「石籠地蔵」など有名なお地蔵さまがいっぱいいます。また、各寺院や学校内にもお地蔵さまはたくさんいらっしゃいますが、このマップには、地域の方におまつりされている、いつでも自由に出会える身近なお地蔵さまを掲載の対象としました。

地域をずっと見守ってくださっているお地蔵さま。このマップを片手にお地蔵さまを見つけ、日頃の感謝をこめて手を合わせてみませんか？お地蔵さまを通して、飛鳥地域の魅力を再発見する機会になることを願っています。


A 汗かき地蔵 北天満町 (高畑町)

難産の家庭に向いて安産させるお地蔵さまで、その度に汗をかかれるという伝説がある。明治の廃仏毀釈で雨ざらしになっていたのを、地元の方が現在の場所に安置された。




C 鎧地蔵 笠屋町 (紀寺町)

鎧を身につけ、馬に乗っている珍しい石仏。このように鎧をつけた地蔵は坂上田村麻呂が蝦夷征伐の際、戦勝を祈るために造ったと伝えられており、足利尊氏もこうした地蔵を信仰し各所に安置したといわれている。また、地蔵尊と、脇侍毘沙門天・不動明王の下には、水難火難を逃れる祈りの文字がある。堂の縁起によると「笠屋町の大火の時、この堂の隅にも火の手が及んだが火災に至らなかった。」とあり靈験あらたかな地蔵であることがわかる。




E URの地蔵 東紀寺町

1960年に、団地を立てるときに、能登川から現れたお地蔵さま。かつては市道の北側におまつりされていたが、2003年に、団地の建て替えとともに現在の場所に移された。お地蔵さまと並んで納められている木製の「桜地蔵」は、かつて紀寺団地にあった見事な桜並木が団地の建て替えに伴い、惜しまれつつも切られた桜から作られたもの。紀寺団地のお地蔵さまは、団地の建設、建て替えと、節目に現れて、それ以来ずっと団地を見守ってくださっている。




一部のお地蔵さまを紹介し、お地蔵さまの番号・アルファベットを表の地図のものと照らし合わせてね！



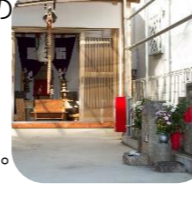
B 中清水地蔵尊 (爪がき地蔵) 中清水町 (高畑町)

弘法大師が爪でかいたと言われるお地蔵さまで、「弘法大師爪がきの地蔵」と呼んで願いごとをかなえる地蔵として信仰をあつめている。地蔵盆などの行事を通じて、町内の結びつきを深めている。制作年代は室町時代末期と刻まれている。




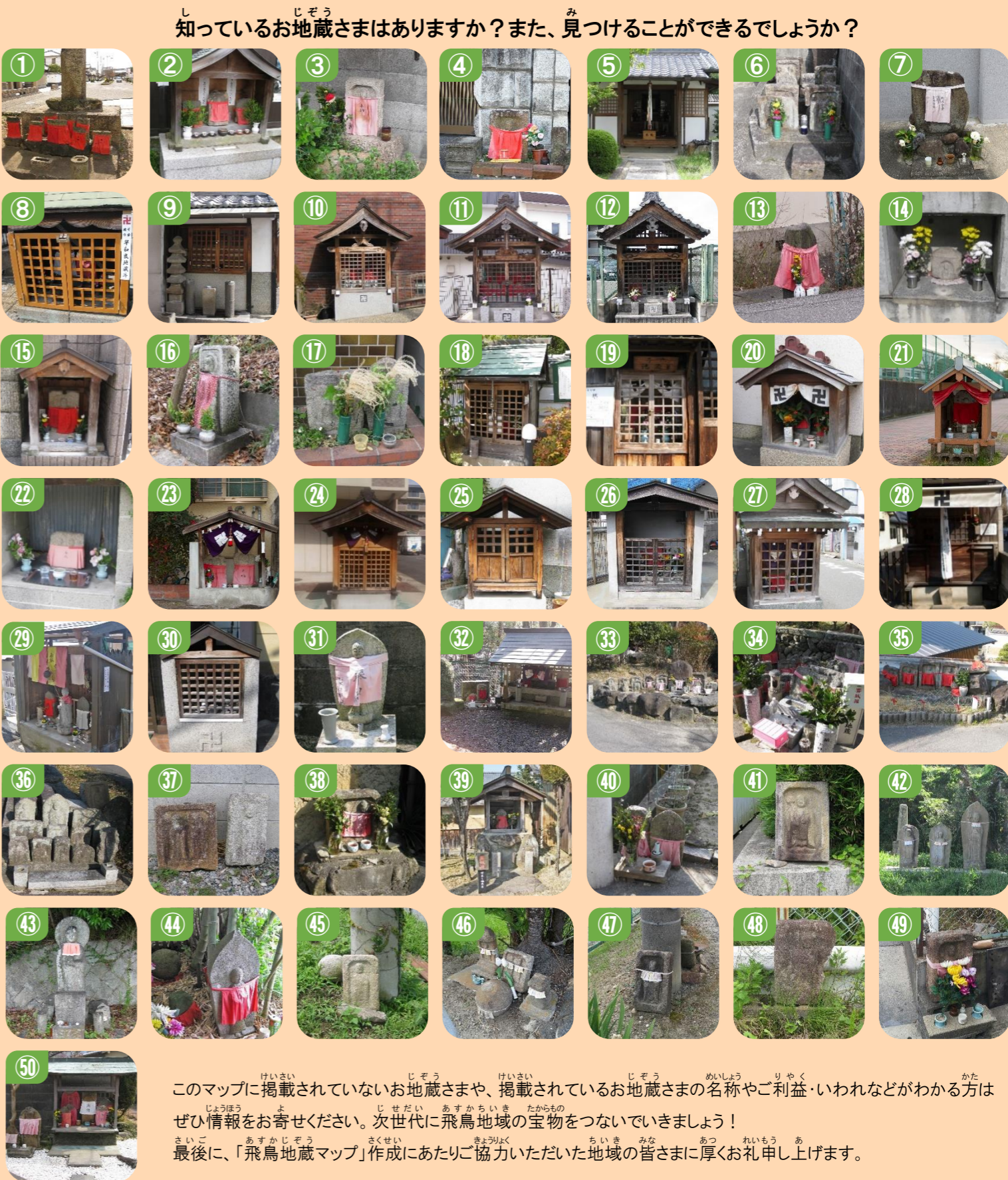
D 鉦枝口地蔵尊 幸町 (紀寺町)

お寺の境内にあった大木の傍の池のほとりから出て来られたお地蔵さまを幸町のお地蔵さまとして現在の場所に安置されたという言い伝えがある。地蔵堂の中には、ご本尊のほか13体のお地蔵さまがまつられている。毎年7月23・24日の近日の土日「地蔵盆」が催されている。



F 名称なし 福井町 (高畑町)

このお地蔵さまをまつておられるご主人の四代前の先祖様が(江戸時代末期)滝坂の道の朝日観音と夕日観音の間にさしかかったときに、急に水が飲みたくなり、川に下りていくと、お地蔵さまが寝転んでおられるのを発見し、今の場所におまつりすることになった。石仏の制作年代は室町時代中～後期と推定される。

知っているお地蔵さまはありますか？また、見つけることができるでしょうか？

このマップに掲載されていないお地蔵さまや、掲載されているお地蔵さまの名称やご利益・いわれなどがわかる方はぜひ情報をお寄せください。次世代に飛鳥地域の宝物をつないでいきましょう！最後に、「飛鳥地蔵マップ」作成にあたりご協力いただいた地域の皆さまに厚くお礼申し上げます。

発行：奈良県公民館連絡協議会 地域課題の解決を目指すモデル公民館等プロジェクト事業

「Change the ASUKA -誇れるまちを未来につなぐ-」 【2019年1月発行】

地図作成：奈良教育大学地理学研究室 (大学3年生：阿部孝哉、指導教員：河本大地)

Special Thanks：奈良市立飛鳥小学校 / 飛鳥地区万年青年クラブ連合会

問合せ：公益財団法人 奈良市生涯学習財団 飛鳥公民館

〒630-8306 奈良市紀寺町984番地 電話・FAX 0742-23-2804

E-mail asuka@manabunara.jp URL http://manabunara.jp



財団マスコットキャラクター しか丸